

新宿区ニュース

だい 第25号

発行 新宿区地域文化観光国際課

外国語版ホームページ

2011年6月30日発行

〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/>

電話：03-5273-3504 FAX：03-3209-1500

各担当部署にお問い合わせの場合は、日本語でお問い合わせください

災害時、正しい情報の入手と 冷静な行動を!

2011年3月11日に発生した東日本大震災に関連して、チェーンメール、ブログ、インターネット掲示板等で事実と異なった情報が流れています。行政機関のWEBサイトやテレビ・ラジオ・新聞による報道など、信頼できる情報源で確認して行動しましょう。

区からの情報

●新宿区外国語ホームページ

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/>

※外国語版も日本語版も、区の最新情報が掲載されます。画面の赤枠の中が緊急情報です。



●新宿区ホームページ

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

●新宿区公式 twitter

重要なお知らせや区政ニュースをお知らせする twitter を始めました。アカウントは「shinjuku_info」です。



停電と計画停電情報

●東京電力ホームページ

<http://www.tepco.co.jp/index-j.html>

停電状況や計画停電の実施予定を確認できます。



外国語で聞けるラジオ番組

●NHK ラジオ第2 (周波数 693 KHz)

英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語による放送を聞くことができます。

※大地震発生時や津波警報が発表された場合、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語による多言語の緊急警報放送を実施します。



列車の運行情報

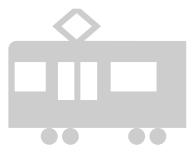
●JR イーストインフォライン

電話：050-2016-1603

時間：10:00～18:00

言語：英語・中国語・韓国語で対応可能

地下鉄の運行状況については都営地下鉄・東京メトロの各ホームページにて確認できます。



地震・津波に関する情報

●気象庁

<http://www.jma.go.jp/jp/quake/> (日本語)

<http://www.jma.go.jp/en/quake/> (英語)

全国各地の震度に関する情報が掲載されています。



放射能情報

●東京都健康安全研究センター

<http://www.tokyo-eiken.go.jp/index-j.html> (日本語)

<http://www.tokyo-eiken.go.jp/index.html> (英語)

都内の放射線情報が掲載されています。



外国人相談のご利用を (詳細 4 面)

区役所 1 階としんじゅく多文化共生プラザでは、外国人相談を開いています。電話での相談もできますので、心配なこと、困ったことがあったら気軽にお問い合わせください。

夏に向けた「省エネ・節電」対策

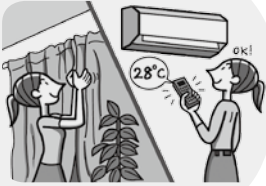
節電にご協力をお願いします!

東日本大震災により電力の供給が不足しています。夏場は特に電力消費量の増加が予想されます。毎日の生活において不要なエアコン、照明、電気機器の使用を控えて、節電にご協力ください。

家庭でできる節電ポイント

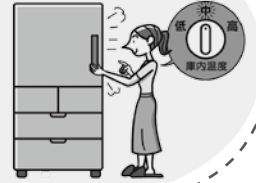
1 エアコンを使用する場合

- ・冷房の温度を28℃に設定する
- ・フィルターをこまめに掃除する
- ・冷気が逃げないように部屋のドアを閉める
- ・カーテンやブラインドで外気を遮断する



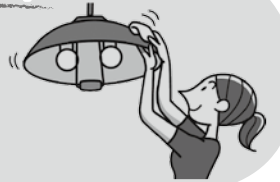
2 冷蔵庫の節電ポイント

- ・ドアの開閉を減らす
- ・詰め込みすぎを避け、整理整頓する
- ・冷蔵強度を標準または中に設定する



3 照明器具の省エネポイント

- ・家族が同じ部屋に集まり、無駄な電気を使わない
- ・不要な電気は消す
- ・電灯の傘は定期的に掃除をする



4 テレビやパソコンなどの家電に関する節電ポイント

- ・テレビ、パソコン画面の彩度を落とす
- ・待機電力節約のため主電源をOFFにする(OAタップは除く)
- ・使っていない家電製品のコンセントを抜く
- ・電気ポットの保温は使わず、使用時に沸騰させる



5 その他のポイント

- ・電力の使用はピークとなる13～14時を避ける
- ・エスカレーターやエレベーターの使用を控える



停電の時、気をつけること

停電が予定されている場合の準備と注意点

- ・電池で動くラジオと懐中電灯を用意する。
- ・携帯電話は充電しておく。
- ・食事の時間が重なる場合は前もって用意しておく。
- ・停電時、エレベーターは動きません。停電直前は乗らないでください。
- ・停電時、アパートやマンションによっては断水となることがあります。飲料水の用意やトイレの使用に注意しましょう。
- ・停電復帰時に家電製品が一斉に運転を始めると、ブレーカーが落ちたり、電気部品への悪影響が考えられます。あらかじめ家電製品の電源をコンセントから抜いておきましょう。

停電中の食中毒予防

停電時は冷蔵庫の機能が停止するため、中の気温が上がれば肉や魚など生鮮食品は傷む可能性があります。冷蔵庫内の温度を保つ工夫をしましょう。

- ・冷蔵、冷凍庫内の冷気を外に出さないために、開閉の回数を減らしましょう。
- ・冷凍庫に保冷材を用意し、停電後に冷蔵庫に移しましょう。冷蔵庫内の保冷効果を維持します。



停電中の火災予防

明かりの代わりにろうそくを使用する場合は火災に十分注意しましょう。停電時や震災時、ろうそくを倒し火災になったケースがあります。ろうそくを使う場合は周辺に燃えやすいものを置かず、消火用の水や消火器を用意しておきましょう。同様に、カセットコンロの使用にも気をつけましょう。大地震の後は余震が続きますので、物が倒れ火災になる可能性があります。

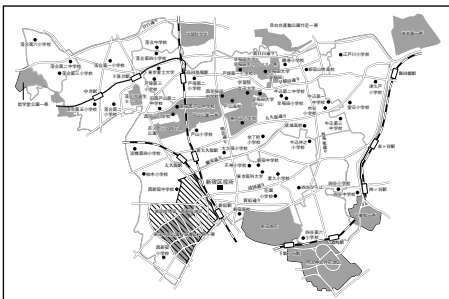


大きな地震です！ どうしますか？

日本は大きな地震がおきます。地震がおきても慌てないことが大切です。地震がおきた時、どうしたらいいのが覚えておきましょう。



区内避難場所MAP



新宿区では、大きな災害に備え避難場所・避難所を指定しています。避難場所とは、大規模な火災やその他の危険から身を守るために避難する場所です。また、避難所は、住む家を失った人の一時的な生活の場所です。避難所MAPは、生活情報紙【災害に備えて】または外国語ホームページで見ることができます。生活情報紙は本庁舎1階外国人登録窓口待合室にて配布しています。



備えておこう！ 緊急非常用品



最低必要なものをリュックサックに入れ持ち出しやすい所に置いておきましょう。いざという時に役立ちます。

<p>食料・飲料水</p> <p><input type="checkbox"/> 飲料水</p> <p><input type="checkbox"/> 乾パンやレトルト食品、缶詰などの食料品</p> <p>薬品</p> <p><input type="checkbox"/> 救急医薬品</p> <p><input type="checkbox"/> 常備薬</p> <p>貴重品</p> <p><input type="checkbox"/> 現金</p> <p><input type="checkbox"/> 預金通帳や健康保険証の写し</p> <p><input type="checkbox"/> 印鑑</p> <p><input type="checkbox"/> 身分を証明するもの（外国 人登録証など）等</p>	<p>日用品</p> <p><input type="checkbox"/> 懐中電灯</p> <p><input type="checkbox"/> 携帯ラジオ</p> <p><input type="checkbox"/> 予備の電池</p> <p><input type="checkbox"/> ティッシュ・ウエットティッシュ</p> <p><input type="checkbox"/> ごみ袋</p> <p><input type="checkbox"/> ライター</p> <p><input type="checkbox"/> 軍手</p> <p><input type="checkbox"/> 生理用品</p> <p>衣類</p> <p><input type="checkbox"/> 下着</p> <p><input type="checkbox"/> タオル</p> <p><input type="checkbox"/> 衣類</p>
---	--

地震が起きました！！

1 1 自分の身体を守りましょう。部屋にいる時は、机の下に隠れましょう。火がついていたら、火を消しましょう。ガスの栓は閉めてください。外にいる時は、建物や自動販売機、塀から離れましょう。

2 2 揺れがなくなりました。ドアが開かなくなることがあります。窓やドアは開けておきましょう。

3 3 家族や隣人（近くに住んでいる人）の安全を確認しましょう。

4 4 学校または公園に避難しましょう。外に出ると、上からものが落ちてくる可能性があります。気をつけて歩きましょう。

5 5 ラジオやテレビで正しい情報を聞きましょう。電池で動くラジオを1台用意しておきましょう。



デマや噂に惑わされないで！

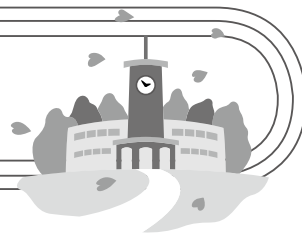
福島第一原子力発電所の事故をきっかけに、食品や水道水などの放射能汚染についてのうわさや一部広がっています。誤った情報に注意してください。

食品 食品に含まれる放射性物質については安全のための規制が行われています。規制値を上回った食品は市場に流通しませんので、お店にならんでいる商品は通常通り買うことができます。

水道水 食品と同様、安全を考えて管理されています。国や区からの指示がない限り、飲料水・洗濯・食器洗いなどに使うことができます。

空気 避難指示や屋内退避指示が出ていなければ、心配しすぎることはありません。いつも通りに外出できます。

2012年4月に区立小・中学校に 入学を希望する人へ



日本では小学校6年間、中学校3年間の計9年間、年齢では満6歳から15歳が義務教育とされています。外国人は日本の小・中学校への就学義務はありませんが、希望する場合は申請により入学が認められており、約410人の方が勉強しています。

なお、日本の小学校を卒業していないと、日本の中学校に入学ができないのでご注意ください。区立小・中学校に入学を希望する場合は、入学の申請をしてください。

また、小・中学校へ入学する新1年生を対象に学校選択制度があり、通学区外への選択可能校を希望することができます。希望される方は、学校選択票を申請時にお渡します。

8月下旬から9月下旬までの間に小学校、9月下旬から10月下旬までの間に中学校が学校公開日を設定します。実際の教育の現場を見ることができます。日程等詳しくはお問い合わせください。

【小学校入学対象者】

2005年4月2日～2006年4月1日に生まれた方

【中学校入学対象者】

1999年4月2日～2000年4月1日に生まれた方

【申請期間（学校選択票提出期間）】

小学校への入学は9月1日（木）～30日（金）

中学校への入学は10月3日（月）～10月31日（月）

【申請方法】

あらかじめ学校運営課から送付する「お知らせ」と入学を希望する本人と保護者の外国人登録証明書を持って教育委員会学校運営課へ。日本語を話せない方は、日本語を話せる方と一緒にお願いします。

問い合わせ 教育委員会事務局学校運営課
TEL 03-5273-3089



新宿区日本語教室2学期 学習者募集

日常生活に必要な初級の日本語を身につけましょう♪
教室に空きがあれば途中からでも参加できます。



対象 入門初級レベル。日常生活で日本語を必要としている方。ただし、中学生以下の方は参加できません。

日時 9～12月の平日。週1回の教室と週2回の教室があります。曜日は会場によって異なります。学習時間は午前9時30分～11時30分、午後6時30分～8時30分（月・木曜日のみ）。

会場 しんじゅく多文化共生プラザを含む区内10カ所

参加費 週1回クラス/¥2,000-
週2回クラス/¥4,000-

※一度入金された参加費はお返しできません

申込み 申込用紙に必要事項を記入し、新宿文化センターへ郵送かFAXでお送りください。申込用紙は、しんじゅく多文化共生プラザ、新宿区役所外国人相談窓口、新宿文化センターにあります。申込受付期間は6月25日～8月1日。結果は全員に8月22日までに郵送します。

問い合わせ 公益財団法人新宿未来創造財団 文化交流課
TEL 03-3350-1141 **FAX** 03-3350-4839
Eメール bunka@regasu-shinjuku.or.jp
URL http://www.city.shinjuku.lg.jp/foreign/japanese/

外国人相談窓口

場所：新宿区役所 本庁舎1階

時間：午前9時30分～12時 午後1時～4時30分

月	火	水	木	金
英語 中国語	英語 韓国語	英語 中国語	英語 韓国語	英語 中国語

電話相談：英語・日本語 03-5272-5060

中国語 03-5272-5070

韓国語 03-5272-5080

外国人相談コーナー

場所：しんじゅく多文化共生プラザ

(新宿区歌舞伎町2-44-1 ハイジア11階)

時間：午前10時～12時 午後1時～5時

月	火	水	木	金
韓国語 (午後)	中国語 タイ語	英語	英語 中国語	英語 (第3週のみ) 韓国語

電話相談：03-5291-5171